

リゾート会員権 2月は6%下落

平均価格20万円安

リゾート会員権の販売を仲介するe会員権(横浜市)がまとめた2月の会員権の平均価格は、前月比20万円(6・0%)安い314万円だった。下落は2カ月ぶり。高額と低額の物件がともに値下がりし、平均価格を押し下げた。

リゾートトラストが運営する「エクシブ」の箱根離宮(神奈川県箱根町)、浜名湖(浜松市)、初島(静岡県熱海市)の高価格帯など300万円以上の物件で、1月までに売買に至らず、売り手が価格を下げて取引が成立した物件が複数あった。

100万円未満の物件ではエクシブの低価格帯が、価格で競合する「サンメンバーズ・ワールドホリデークラブ」と比較され、値下がりした。全体の値上がり件数は32件、値下がり件数は51件だった。値下がり件数が単月で50件を上回るのは、24年8月の53件以来、6カ月ぶり。e会員権の涌井智子代表は今後の会員権相場について「値ごろ感が出てきたことから、3月の取引は活発になりそうだとみる。」